

質 問 者 酒 井 孝 正

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 商業・業務エリア、公共公益施設エリアの計画案は	8月21日開催の震災復興対策特別委員会で、JR
	石巻線「女川駅付近」の復旧案が示され、改めて土
	地造成を一日でも早く終了させなければならないと
	思いました。
	説明では女川駅付近を中心に、土地区画整理事業
	を着手したいとのこと。津波復興拠点シビック
	コア事業ですが、商業・業務エリアが完成するには
	時間が必要かなと思います。現在コンテナ村、きぼ
	うのかね商店街、マリンパルおさかな市場は個人店
	が営業していますが、厳しい状況です。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 人口減、大型店の移動販売・シャトル便の運
	行など課題山積ですが、商店街再生年度計画案
	の手順はどうなりますか。
	(2) 公共施設が壊滅した女川町です。公共施設の
	建設は早く整備すべきと考えます。津波復興拠
	点シビックコア事業で、これからの公共施設整
	備のあり方を検討することになるのでしょうか。
	町の考え、ワーキンググループなど検討中
	だと思いますが、商業・業務エリア整備と密接
	に関連しています。

質 問 者 酒 井 孝 正

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 雇用の確保について	町づくりは公共施設の配置からと考えますが、
	公共施設整備計画案はいつ頃示されますか。
	(質問の相手：町長)
	震災により働く場が激変しました。働く場の再建、
	誘致など課題はあります。
	緊急雇用対策、行政の臨時雇用、建設関連雇用な
	ど就労支援はありますが、反面、募集しても応募者
	がいないと聞くこともあります。しかし復興しながら
	雇用を確保するは簡単でなく、厳しい環境は続く
	ことになりそうです。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 女川の復興と関連しますが、現在の就労人口
	はどれくらいになりますか。
	(2) 民間での就労を増やす対策をどのように考え
	ていますか。
	(質問の相手：担当課長)